

人、音楽、自然 — 日本フィルのテーマです。



JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA
SUBSCRIPTION
CONCERTS

2024

11

NOV

第 765 回
東京定期演奏会

Joachim
RAFF



François
LELEUX



Felix
MENDELSSOHN



サントリーホール
2024年11月1日(金) 19:00 11月2日(土) 14:00

日本フィルハーモニー交響楽団

演奏中のマナーにご協力をお願いいたします。

電源 OFF	アラームOFF 電源OFF	演奏中は携帯電話や時計のアラームなどデジタル機器の電源はお切りください。
音にご注意を	ビニール袋	マジックテープやファスナーの音 靴にしまし、または下へ置くなど物音がたないようにご配慮ください。
	船の袋	鈴などアクセサリがついたストラップ 靴にしましなど鳴らないようにご配慮ください。
	補聴器の音	ハウリングをおこさないよう、しっかりと装着し、適切な音量に調整をお願いいたします。
声と拍手にご注意を	私語 せき	演奏中の私語はご遠慮ください。咳をする時はハンカチなどで口を覆って響かないようご配慮を。また、拍手やブラボーは指揮棒がおりてから最後の余韻までお楽しみください。
撮影禁止	録音禁止 録画禁止 写真撮影禁止	演奏中の録音・録画・写真撮影は、固くお断りしております。 ※演奏終演後に写真撮影可能な公演がございます。 詳細は公演時にご案内いたします。
周囲にご配慮を	身を乗り出さない つかの広い/高さのある帽子	席から身を乗り出したり、着用している帽子が後ろの席の視界を遮っていることもございます。周囲にご配慮を。



終演時のカーテンコールで写真撮影が可能です。
撮影はスマートフォン・携帯電話のみ、自席にご着席のまま行い、動画の撮影はご遠慮ください。

撮影に関しては以下のルールを守ってくださいますようお願い申し上げます

- ・アンコール演奏中の撮影はご遠慮ください
- ・スマートフォン、携帯電話以外のカメラでの撮影はご遠慮ください
- ・フラッシュの使用はお控えください
- ・動画の撮影はお控えください
- ・撮影の際、手を高く上げるなど周りのお客様のご迷惑になる行為にご注意ください
- ・自席にご着席のまま撮影をお願いいたします
- ・SNS等に掲載する際は、ほかのお客様のうつりごみにご注意ください
- ・自撮り棒などの使用はお控えください
- ・演奏中はスマートフォン、携帯電話の電源をお切りください(録音・録画は違法行為です)

SNSに投稿いただく際は、ハッシュタグ #日本フィル #japanphil をつけてください!

目次 CONTENTS

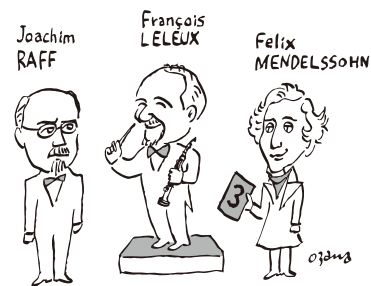


©ThomasKost

■ プログラム	4
■ 出演者プロフィール	6
■ プログラム・ノート- 松木 篤也 -	7
■ 次回東京定期演奏会 指揮者にインタビュー パヴェウ・カプワ編	10
■ 写真プレイバック- 2024年9月 -	12
■ あらゆる人々へ、あらゆる世代へ、あらゆる地域へ、世界へ	13
■ 今後の日本フィル出演公演	14
■ 2024/2025シーズン 東京・横浜定期演奏会	16
■ 第九特別演奏会2024	18
■ 感動の共有 ~ご支援のお願い~	25
■ 日本フィルハーモニー交響楽団 特別会員ご芳名	26
■ パトロネージュご芳名	30
■ 2025年春季セット券	32
■ Member's TVU CHANNEL 配信一覧	33
■ インフォメーション	34
■ 公益財団法人 日本フィルハーモニー交響楽団 名簿	35

JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA 765th SUBSCRIPTION CONCERTS

日本フィルハーモニー交響楽団
第765回 東京定期演奏会



サントリーホール Suntory Hall

2024年11月1日(金)午後7時開演 / 2日(土)午後2時開演
7:00p.m., Friday, 1st & 2:00p.m., Saturday, 2nd November, 2024


■ プレトーク「本日の聴きどころ」

東京定期演奏会では、毎回これから始まるコンサートの聴きどころや楽曲解説、アーティストの素顔等を紹介いたします。今月は船木篤也さんです。

金曜日 / 18 : 30 ~
土曜日 / 13 : 20 ~

主催 / 公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団
協賛 / 株式会社ウテナ 鹿島建設株式会社
三井不動産株式会社
ホッカンホールディングス株式会社
UBE株式会社

助成: 文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動))
独立行政法人日本芸術文化振興会



表紙イラスト / 小澤 一雄

*この演奏会では、目の不自由なお客様のために点字プログラムを用意しております。ご要望の方は主催者までお申し出ください。

ラフ: シンフォニエッタ へ長調 op.188

約 26 分

Joachim RAFF: Sinfonietta F-major, op.188

(フルート:真鍋 恵子、難波 薫 オーボエ:フランソワ・ルルー、杉原 由希子
クラリネット:伊藤 寛隆、堂面 宏起 ファゴット:田吉 佑久子、大内 秀介 ホルン:信末 碩才、村中 美菜)

メンデルスゾーン(タルクマン編曲):

約 14 分

《無言歌集》より

Felix MENDELSSOHN(Arr.by Andreas TARKMANN): From "Lieder ohne Worte"

休憩 (15分) Intermission

メンデルスゾーン: 交響曲第3番

約 42 分

《スコットランド》イ短調 op.56

Felix MENDELSSOHN: Symphony No.3 "Scottish" in A-minor, op.56

指揮・オーボエ: フランソワ・ルルー

Conductor and Oboe: François LELEUX

コンサートマスター: 扇谷 泰朋[日本フィル・ソロ・コンサートマスター]

Concertmaster: OGITANI Yasutomo, JPO solo Concertmaster

ソロ・チェロ: 菊地 知也[日本フィル・ソロ・チェロ]

Solo Violoncello: KIKUCHI Tomoya, JPO Solo Violoncello

ご自宅で
公演の感動を
何度でも

11月2日(土)公演はライブ&アーカイブ配信あり!

販売期間: ~2025年5月1日
視聴期間: 購入から3か月
料 金: 1,000円

Member's TVU CHANNELにて配信
<https://members.tvuch.com>



現在配信中の公演及び配信予定はP33をご覧ください



Conductor and Oboe 指揮・オーボエ

フランソワ・ルルー

François LELEUX

©Jean-Baptiste Millot

指揮者でありオーボエ奏者のルルーは、溢れんばかりの熱意と活力を持つことで知られる。これまでにカメラータ・ザルツブルクのアーティストック・パートナー、パリ室内管弦楽団のアーティスト・イン・アソシエーション、フランクフルト放送交響楽団、ストラスブール・フィルハーモニー管弦楽団、ベルン交響楽団、ノルウェー室内管弦楽団などのアーティスト・イン・レジデンスとして活躍している。

2024/25年シーズンは、ベルリン・ドイツ交響楽団、パリ室内管弦楽団、スウェーデン室内管弦楽団、ハンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団、スコットランド室内管弦楽団、日本フィルハーモニー交響楽団などと共演する。また、カメラータ・ザルツブルグとの緊密な関係を継続することで、プレイ＝コンダクターとしての国際的な知名度をさらに高めており、南西ドイツ放送交響楽団やパリ管弦楽団のソリストとしても出演予定。

2025/26年のポツダム・カンマーアカデミーの芸術監督就任を見据え、

同団とのコラボレーションの第1弾も予定されている。

オーボエ奏者としては、ニューヨーク・フィルハーモニー管弦楽団、ベルリン・ドイツ交響楽団、ブダペスト祝祭管弦楽団やNHK交響楽団等と共演している。室内楽にも熱心に取り組み、六重奏団のレ・ヴァン・フランセや、リサ・バティアシュヴィリ、エリック・ル・サージュにエマニュエル・シュトロッセといったリサイタルのパートナーたちと、世界各地で定期的に演奏している。

オーボエのレパートリーの拡大にも意欲的に取り組み、ニコラ・バクリ、ミカエル・ジャレル、ギヤ・カンチェリ、ティエリー・ペコウ、ジル・シルヴェストリーニにエリック・タンギーなどの作曲家に多数の新作を委嘱している。

最新録音は、ワーナー・クラシックスからリリースされた「Bienvenue en France (フランスへようこそ～フランス・オーボエ作品集)」。現在ミュンヘン音楽大学の教授も務めている。

プログラム・ノート 解説: 船木 篤也

❖ ラフ: シンフォニエッタ へ長調 op.188

ヨアヒム・ラフ(1822-1882)。あまり知られていない名前だろう。けれども、1870年前後のドイツでは、交響曲といえば彼の作品(全11曲)が最も頻繁に演奏されていたという。今日の私たちが忘れてしまっただけなのだ。

ただ、ラフが音楽家として長く不遇な時代を過ごしたのは事実である。

スイスはチューリヒ近郊の生まれ。学校教師業のかたわら創作したピアノ曲がメンデルスゾーンの目に留まり、出版の機会を得て、フリーの音楽家として出発。だがそこから身を立てるのに難儀をした。23歳でフランツ・リストと出会い、ドイツはケルンの楽器店に職を斡旋してもらおうも、この地で音楽批評を手がけ、筆禍事件を起こす。メンデルスゾーンに学ぼうとライプツィヒ行きを企てるも、当のメンデルスゾーンが亡くなってしまふ。リストが再び斡旋してくれたウィーンの出版社への就職は、これも社長の死によって実現せず。シュトゥットガルトでピアノ教師業、作曲・編曲で糊口をしのいだあとは、リストからの再三の誘いに従って、彼がいるワイマールへ。この巨匠をアシストし、自身のオペラ「アルフレート王」も上演できたが、強い影響力から逃れるべく結局リストと訣別した。その後始めたヴィースバーデン

での新しい生活(婚約者がいたのだ)が、やっと好機となる。41歳の年、1863年に、交響曲第1番がウィーン楽友協会の賞を獲り、そこから知名度が上がっていったのである。

1877年には、フランクフルトのホッホ音楽院を創設。クララ・シューマンなど高名な教師をそろえたこの学校は、現在も「フランクフルト音楽・舞台芸術大学」として有名音楽家を輩出している。

リストとの関係や、ワーグナー論の執筆を通して、いわゆる「新ドイツ楽派」の一員とみられがちだが、作風は幅広く、意外に古典的なものも多い。室内楽曲はとくにそうで、これから聴く「シンフォニエッタ」(1873年)も同様。フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、ホルン各2本のために書かれた本作を、室内楽とみなしてもよからう。

ソナタ形式で書かれた第1楽章に始まり、8分の6拍子の第2楽章はスケルツォ楽章。非対称的な3つの部分から成る。第3楽章はラルゲットで書かれた緩徐楽章で、A-B-A-B-Aの構造をとる。そして締めくくり、第4楽章は快活なヴィヴァーチェだ。

楽器編成: フルード2、オーボエ2、クラリネット2、ファゴット2、ホルン2

❖ メンデルスゾーン(タルクマン編曲):《無言歌集》より

音楽史の年譜をみると、フェーリクス・メンデルスゾーン＝バルトルディ(1809-1847)は初期ロマン派の代表格のように見える。だが、その音楽観に注目するならば、むしろ古典派寄りとするべきかもしれない。後期ベートーヴェンに開眼する前は、バッハ、ハイドン、モーツァルトなどに範をとった。パレストリーナなど、16世紀ルネサンス音楽への関心も高かった。19世紀になってもはやされた名人芸は嫌悪し、不協和音の多用や、急進的とされる管弦楽法などにも懐疑的だった。

とはいえ、ただの保守主義者ではない。古典的フォルムを第一としながらも、そこからの、いわば節度あるずらしや拡張を試みる。また、市民文化の発展とともに栄えた家庭音楽やサロン文化にも目配りを怠らない。そちらの方面で爆発的に売れたのが、ピアノ小品集《無言歌集》だ。

「夕闇せまるひと時、ピアノに着いて(グランドピアノではこの場合きらびやかに過ぎるか)興にまかせて何かを弾いている最中に、メロディを思わずそっと口ずさんだという経験は、誰にもあるだろう。そこでそのメロディに、手さぐりで伴奏を付けることができ、それがメンデルスゾーンのような才能であれば、かくも美しい無言歌が生まれるというわけだ。」

これはローベルト・シューマンによる一節。作曲者の生前に編まれたものだけで全6巻(各巻6曲)を数えるメン

デルスゾーンの《無言歌集》のうち、第2巻を評した文である。無言歌とは、つまり「歌詞のない歌」。メンデルスゾーンはしかし、そこでなにか具体的な詩を念頭に書いたのではない。「私が何を考えていたかと、もしあなたが尋ねるなら、そこに書きつけた歌そのものを考えていたと答えよう」(1842年の手紙より)

作曲家の死後に出版された第7巻、第8巻をも含めると、全8巻・計48曲にもおよぶ。本日はその中から5曲を、ドイツの作曲家でアレンジャーのアンドレアス・N・タルクマン(1956-)が弦楽合奏と独奏オーボエのために編曲した版で聴く。順に、第1巻(op.19)の第1曲、第2巻(op.30)の第4曲、同第6曲〈ヴェニス舟歌〉、第6巻(op.67)の第5曲、第2巻(op.30)の第2曲。フランソワ・ルルーが、指揮ばかりでなく、オーボエ独奏を担当する。

楽器編成:独奏オーボエ、弦楽5部

❖ メンデルスゾーン:交響曲 第3番《スコットランド》イ短調 op.56

メンデルスゾーンは、ベルリンで過ごした青年時代に、長期にわたって外遊しているが、これは父親のお膳立てによるものだった。銀行家の父は、当初、息子が音楽家になることを望まなかった。しかし1829年、息子がバッハの《マタイ受難曲》蘇演を成功させ、教養層の間で評判をとると、認めざるを得なくなる。しかし自立できなければ駄目だ、そのためには世界に出て人脈と人望を築け——というわけで、同年、フェーリクスは20歳でイギリスとスコットランドを訪ね、1830年からはイタリアに赴いたのだった。

スコットランドは、当時の欧州の教養人にとって、あこがれの地。その際、文学の果たした役割が大きい。メンデルスゾーンも「オシアン詩集」や、同時代のスコットランド文学であるウォルター・スコットの作品に親しんでいた。女王メアリー・スチュアートが目の当たりにしたという1566年の悲劇、側近リッチョ殺害についても、読書を通じて知っていたのだろう。1829年7月に、その現場となったエディンバラのホルルード宮殿を訪ねている。家族宛ての手紙にこうある。

「扉近くには螺旋階段。そこを彼らは昇り、小部屋にリッチョを見つけ、その外へ引きずり出しました。そこから3つ目の部屋に真っ暗な角があり、そこで彼らは彼を殺害しました。宮殿の脇の礼拝堂には今は屋根がなく、草や蔦が中に茂っています。今は壊れた祭壇

で、メアリーはスコットランド女王の冠を戴きました。そこではすべてが壊れ、朽ち、そこに明るい空が光を差し込んでいます。思うに、私は今日そこで、私のスコットランド交響曲の始まりを見つけました。」(星野宏美訳)

これが、イ短調交響曲の着想の瞬間で、実際、冒頭部16小節分のスケッチが7月30日の日付けで残っている。だがその後、作曲ははかどらず、本格化したのはようやく1841年の夏。1842年3月にライブツィヒのゲヴァントハウスで初演されたが、直後から改訂が進められ、それをういて同年6月に作曲者自身がロンドンで指揮。そして、その後も出版に向けて改訂がなされ、現在の姿となった。ただし《スコットランド》の題は、本人によるものではない。

第1楽章は、ホルルード宮殿で得た楽想から発展した憂いに満ちた序奏で始まる。主部に入って主要主題を提示する段になっても弱音が支配するあたり、優れてロマン的。

第2楽章はスケルツォ楽章の一種にあたるが、中間部はなく、快速で駆け抜ける。クラリネットが呈する主要主題は、いかにもスコットランド風。

緩徐で甘美な**第3楽章**には、葬送の副次主題部がある。

第4楽章は戦闘的なイ短調のアレグロだが、終結部はイ長調6/8拍子のマエストロとなり、堂々と締めくくられる。

楽器編成:フルート2、オーボエ2、クラリネット2、ファゴット2、ホルン4、トランペット2、ティンパニ、弦楽5部

NEXT CONCERTS
》 次回東京定期演奏会

第 **766** 回

サントリーホール

プレートク 奥田 佳道氏

2024年11月29日(金)19:00開演 18:30~

30日(土)14:00開演 13:20~

ポーランドの新星パヴェウ・カプワ、日本デビュー
世界的ピアニスト、ティベルギアンとの熱きロマン

指揮: **パヴェウ・カプワ**

ピアノ: **セドリック・ティベルギアン**

ブラームス:
ピアノ協奏曲第2番 変ロ長調 op.83
シューマン:
交響曲第2番 八長調 op.61

※当初発表の指揮者から変更になりました

©Kamil Szkopik

©Ben Ealovega

1回券料金 S ¥9,000 A ¥7,500 B ¥6,500 C ¥5,500 P ¥5,000 Ys (25歳以下) ¥2,000

※障害者手帳をお持ちの方は割引がございますので、サービスセンターにお問い合わせください。

次回東京定期演奏会指揮者にインタビュー！

パヴェウ・カプワ 編

きき手 高坂 はる香

—今回はあらかじめ決まっていたプログラムを引き継ぐ形での出演となりました。

お話をいただいたとき、私にとってこれ以上ないほど良いプログラムだと喜んでお引き受けしました。自分で選んでも同じものを提案していたと思います(笑)。

指揮者として私が一番関心を寄せているのは、まずベートーヴェン。その流れにある19世紀の音楽であるシューマン、ブラームスには、強い繋がりを感じます。

ブラームスの音楽には常に厚みがあり、ロマンティックなテーマさえ重く、多くのものが詰まっています。一方でシューマンの音楽は軽やかで、彼の性格に似たナーバスなところもあります。二人の音楽には真逆の要素も多いですが、交わる点を感じる瞬間もあります。

—シューマンの交響曲第2番のどこに魅力を感じますか？

シューマンは、音楽で人の心を即座に動かすことができる人です。作品のハイライトの一つは第3楽章。とてもマラー的で、聴くたびに数十年後の音楽の先取りをしてい

ると感じます。

美しく、調和がとれていながら、神経質さやアグレッシブさもあり、そんな異なる要素を一つにする何かがあります。指揮者にとって挑戦となる難しい作品です。

—ブラームスのピアノ協奏曲第2番の印象は？

ピアノ入りの交響曲といえる長大な作品で、オーケストラが背景になるのではなく、重要な役割を担います。

ホルンのシンプルなメロディで幕を開け、誰かと向き合い「君に伝えたい話があるんだ」と語りかけるように始まります。ピアニストのパートは、ピアノのあらゆる表現が十分に発揮される方法で書かれています。最高のピアノ協奏曲の一つです。

—カプワさんはピアノから音楽を学び始めたそうですが、指揮者を目指したきっかけは？

とてもシンプルですよ。18歳のある朝目覚めて、「自分は指揮者になるんだ」と思ったのです！

子供の頃、両親が出掛けているとき、父のヘッドフォンで音楽を聴きながら指揮の真似をしていました…それが“指揮”だということも知らずに。カラヤンとウィーン・フィルによるチャイコフスキーの交響曲第5番はお気に入りの一つでしたね。やがてそんなことをしなくなり忘れていたのですが、自分でも認識のないまま、心の奥に指揮への思いがあったのかもしれない。

—名作について、自分の解釈はどのようにして見出すのでしょうか？

まず伝統を大切にしますが、それは現代的理解における伝統といえます。作曲家は楽譜にほとんどの情報を置いてくれるので、書かれたことの90%を実現すれば、本来それだけでほぼ完成に近い状態といえます。

しかしそこから、自分の洞察力をもって音楽を理解し、次の段階に引き上げる必要があります。音楽にはある種の自由があります。論理的で確かなゴールに向かっていながら、時には何かを加えることも必要です。

つまり、楽譜を注意深く研究し、そこにある要素を最大限に生かすため、フレーズングはどうあるべきか、ダイナミクスをどう変化させるべきか検討する必要があるということです。「楽譜に書かれていることだけやればよい」という考えは、私はあまり好きではありません。

—初めての日本で楽しみなことはありますか？

日本については、今のところ映画やドラマから得た情報しかありませんが…最近ではドラマ『SHOGUN』を観ましたよ！

ポーランドと日本は、地理的、文化的に全く異なりますが、音楽で深くつながっています。日本人がショパンを愛していることは昔から知っていて、そこから日本の音楽シーンに関心を持ちました。YouTubeで日本のオーケストラを聴く中、何度も観たサントリーホールの舞台に立てるのが、まずとても嬉しいです！

私にとってこれが日本だけでなくアジア・デビューとなります。夢が叶った重要な舞台となるでしょう。

助成:



文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動))
独立行政法人日本芸術文化振興会

文化庁
Agency for Cultural Affairs,
Government of Japan



PHOTO 1 9月1日 荒川フレッシュ名曲コンサート
雨風が強い中、たくさんのご来場ありがとうございました。プレコンサートは弦楽6重奏の力強く美しい響きをお楽しみいただきました。公演は指揮に角田鋼亮さん、ヴァイオリンに橘和美優さんを迎えました。



PHOTO 2 9月6日、7日 東京定期演奏会
シーズンオープニングとなる東京定期演奏会。首席指揮者のカーチュン・ウォンの渾身のブルクナー9番をお届けしました。土曜日は完売御礼！
熱い熱い拍手に応えるカーチュン・ウォン、ゲストコンマスのロベルト・ルイジさん、首席客演ヴァイオラの安達真理、首席コントラバスの高山智仁。



PHOTO 3 9月13日 さいたま定期演奏会 9月14日 第23回相模原定期演奏会 9月15日 名曲コンサート
指揮者原田慶太楼さんをお迎えし、ソリストの辻彩奈さん(13日&15日)、吉本梨乃さん(14日)のモーツァルトのヴァイオリン協奏曲第4番、後半はショスタコーヴィチの交響曲第5番をお楽しみいただきました。そしてプログラムの最初に演奏した「ヒドン：ファンファーレ・リトミコ」は日本初演でした！



PHOTO 4 9月20日 東京オペラシティ特別演奏会
久しぶりのオペラシティ公演でした！ご来場ありがとうございました。
ブラームスのピアノ協奏曲第2番は巨匠オピッツさんと、カーチュン・ウォンとコンマス田野倉雅秋をお届けしました！



PHOTO 5 9月21日 第400回横浜定期演奏会
祝・400回目の横浜定期演奏会！
アンバーサリーに相応しく、多くのお客様と音楽を共有できましたこと、一同心から御礼申し上げます。73年5月以来、県立音楽堂、県民ホール、そして横浜みなとみらいホールへと会場を変えながら横浜で音楽を奏でてまいりました。これからも宜しくお願い致します！
オピッツさんを囲んで記念撮影！

日本フィルのライブ・アーカイブ配信はMember's TVU CHANNELで。
<https://members.tvuch.com>



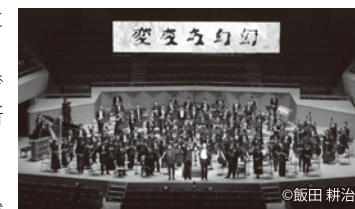
あらゆる人々へ、あらゆる世代へ、 あらゆる地域へ、世界へ

落合陽一×日本フィルハーモニー交響楽団プロジェクトVOL.8 《変幻する音楽会》

◆テクノロジーで新たな「生音楽の喜び」を。

落合陽一×日本フィルプロジェクトは、「テクノロジーによってオーケストラを再構築する」というテーマのもと、「生の音楽」こそその感動と喜びを全身体験として楽しんでいただくため、最新技術を用いた映像演出などを含む新しい形の公演を2018年から継続開催しています。

VOL.8《変幻する音楽会》(8月20日、サントリーホール)では、「幻想交響曲」などの名曲の生演奏と融合する生成AIを用いた映像演出や、3Dガウシアン・スプラッティングを採用した「映像に聴衆が参加する企画」を試みました。人間と生成AI、音楽と映像が一体となった表現でベルリオーズが意図した「現実と非現実の境界は揺らぎ、幻想と妄想が入り混じる不思議な宴」を楽しんでいただきました。



©飯田 耕治

◆日本探訪企画第2弾は、「神の遣いオニ」の国・佐渡の鬼太鼓(承前啓後継王開来Ⅱ)

このプロジェクトでは日本の文化資源とオーケストラが新たな視点で共演する企画「承前啓後継王開来」を展開中。今年は新潟県佐渡市の「鬼太鼓」をテーマに、畑野熊野神社祭典青年鬼組との共演で、藤倉大作曲「Demon Dance」を世界初演しました。

鬼太鼓とクラシックの融合する新曲初演という壮大なチャレンジを通して「地域を繋ぐ文化」を考え、農業、土地、人、そしてそれらを繋ぐ「祭り」を通して佐渡の深い魅力を紹介。また当日のロビーでは佐渡を体感していただく様々な関連イベントも行いました。(鬼太鼓のパネル展示・「門付」の実演、太鼓の体験コーナー、佐渡の祭りに欠かせない地酒の紹介等)



©飯田 耕治

◆90%の方から「満足した」と高い評価(会場アンケートより)

「交響楽と日本文化の融合、さらにAI生成のビジュアルとの融合を目にしました。視覚と聴覚の饗宴でした。」
「鬼太鼓は、お正月に各家庭を巡り邪気を払う慣わしと同じようなものであることを、よく理解できました。」
「既成概念にとらわれずいろいろなトライはしていくべきだと思う。」

*令和6年度日本博2.0事業(補助型)(独立行政法人日本芸術文化振興会/文化庁)
共催:佐渡市

今後の日本フィル出演公演 2024年11月～2025年1月

2024	公演/会場/日時	出演者/曲目	チケット/お問い合わせ
	第146回さいたま定期演奏会 ソニックシティ 9[土]14:00	指揮:小林 研一郎[桂冠名誉指揮者] ピアノ:小山 実稚恵 ラフマニノフ:ピアノ協奏曲第2番 リムスキー=コルサコフ: 交響組曲《シェヘラザード》	好評発売中 日本フィル・サービスセンター 日本フィルeチケット♪
	フレッシュ名曲コンサート 秋川キララホール 10[日]15:00	指揮:鈴木 織衛 ヴァイオリン:前田 妃奈 シベリウス:交響詩《フィンランディア》 サラサーテ:ツィゴイネルワイゼン スメタナ:連作交響詩《わが祖国》より 「モルダウ」 他	お問合せ: 秋川キララホール
	日本フィル杉並公会堂シリーズ 2024-2025 第2回 杉並公会堂 16[土]15:00	指揮:広上 淳一 [フレンド・オブ・JPO(芸術顧問)] ヴァイオリン:辻 彩奈 ベートーヴェン:ヴァイオリン協奏曲 メンデルスゾーン: 交響曲第4番《イタリア》	お問合せ:杉並公会堂
	第402回横浜定期演奏会 横浜みなとみらいホール 23[土]17:00	指揮:ピエタリ・インキネン ヴァイオリン:神尾 真由子 グラズノフ:ヴァイオリン協奏曲 R.シュトラウス:アルプス交響曲	好評発売中 日本フィル・サービスセンター 日本フィルeチケット♪
	第408回名曲コンサート サントリーホール 24[日]14:00		
	第766回東京定期演奏会 サントリーホール (12月公演分) 29[金]19:00 30[土]14:00	指揮:パヴェウ・カプワ ピアノ:セドリック・ティベルギアン ブラームス:ピアノ協奏曲第2番 シューマン:交響曲第2番	好評発売中 日本フィル・サービスセンター 日本フィルeチケット♪
11月	宇都宮第九合唱団 第43回演奏会 宇都宮市文化会館大ホール 7[土]15:30	指揮:下野 竜也 ソプラノ:今井 実希 メゾソプラノ:郷家 暁子 テノール:濱松 孝行 バリトン:大川 博 合唱:宇都宮第九合唱団 ベートーヴェン:交響曲第9番《合唱》 他	好評発売中 お問合せ: 宇都宮第九合唱団
	第24回相模原定期演奏会 相模女子大学グリーンホール 8[日]14:00	指揮:下野 竜也 ピアノ:萩原 麻未* ベートーヴェン:歌劇《フィデリオ》序曲 ベートーヴェン:ピアノ協奏曲第5番《皇帝》* ベートーヴェン:交響曲第6番《田園》	好評発売中 日本フィル・サービスセンター 日本フィルeチケット♪

2024	公演/会場/日時	出演者/曲目	チケット/お問い合わせ
12月	日本フィル・ソニックシティ 「第九」演奏会2024 ソニックシティ 13[金]19:00	指揮:下野 竜也 ソプラノ:富平 安希子 アルト:小泉 詠子 テノール:糸賀 修平 バリトン:宮本 益光 合唱:埼玉第九合唱団 ニコライ:歌劇 《ウィンザーの陽気な女房たち》 ベートーヴェン:交響曲第9番《合唱》	好評発売中 日本フィル・サービスセンター 日本フィルeチケット♪
	第九特別演奏会2024 サントリーホール、 横浜みなとみらいホール他で開催 15[日]～28[土]	詳細はP18をご覧ください	好評発売中 日本フィル・サービスセンター 日本フィルeチケット♪
2025	第147回さいたま定期演奏会 ソニックシティ 11[土]14:00	指揮:沼尻 竜典 ヴァイオリン:三浦 文彰 ブラームス:ヴァイオリン協奏曲 ドヴォルジャーク: 交響曲第9番《新世界より》	好評発売中 日本フィル・サービスセンター 日本フィルeチケット♪
	コバケン・ワールドVol.38 サントリーホール 12[日]14:00	指揮とお話:小林 研一郎 [桂冠名誉指揮者] ヴァイオリン:田野倉 雅秋 [日本フィル・ソロ・コンサートマスター] J.シュトラウスII世: ワルツ《美しく青きドナウ》 メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲 ドヴォルジャーク: 交響曲第9番《新世界より》	好評発売中 日本フィル・サービスセンター 日本フィルeチケット♪
	第767回東京定期演奏会 サントリーホール 17[金]19:00 18[土]14:00	指揮:山田 和樹 ヴァイオリン:周防 亮介* エルガー:行進曲《威風堂々》第1番 ヴォーン・ウィリアムズ:揚げひばり* エルガー:交響曲第2番	好評発売中 日本フィル・サービスセンター 日本フィルeチケット♪
	第404回横浜定期演奏会 横浜みなとみらいホール 25[土]17:00	指揮:藤岡 幸夫 フルート:Cocomi 武満徹:組曲《波の盆》 モーツァルト:フルート協奏曲第2番 ルグラン: 交響組曲《シェルブールの雨傘》	日本フィル・サービスセンター 日本フィルeチケット♪
	東京オペラシティ特別演奏会 東京オペラシティコンサートホール 26[日]14:00		

日本フィル・サービスセンター TEL:03-5378-5911 [平日10時-17時]
日本フィルeチケット♪ <https://eticket.japanphil.or.jp>

公演の詳細は日本フィル・ホームページでご確認ください。 www.japanphil.or.jp



2024/2025 春季シーズン新規定期会員募集



2024/2025シーズン
日本フィルハーモニー交響楽団
東京定期演奏会

会場/サントリーホール
金曜日/19:00開演 土曜日/14:00開演
プレトーク「本日の聴きどころ」
金曜日/18:30~ 土曜日/13:20~

◆ 春季 ◆

2025 3 March	【第768回】 7日(金) 8日(土)	指揮: カーチュン・ウォン [首席指揮者] ソプラノ: 吉田 珠代 メゾソプラノ: 清水 華澄 合唱: 東京音楽大学 マーラー: 交響曲第2番(復活)	 ©Ayane Sato	 ©Mariko Tagashira	 ©Ayane Sato
	【1回券】 S席 ¥9,500 A席 ¥8,000 B席 ¥7,000 C席 ¥6,000 P席 合唱団 Ys席 ¥2,000				
2025 4 April	【第769回】 11日(金) 12日(土)	指揮: アレクサンダー・リープライヒ ヴァイオリン: コリヤ・ブラッハー ハイドン: 交響曲第79番 ボリス・ブラッハー: ヴァイオリン協奏曲 アイヴズ: 答えのない質問 R.シュトラウス: 交響詩(ツァラトゥストラはかく語りき)	 ©Sammy Hart	 ©Felix Broede	
	【1回券】 S席 ¥9,000 A席 ¥7,500 B席 ¥6,500 C席 ¥5,500 P席 ¥5,000 Ys席 ¥2,000				
2025 5 May	【第770回】 9日(金) 10日(土)	指揮: カーチュン・ウォン [首席指揮者] ピアノ: ステイーヴン・ハフ 芥川也寸志: エロラ交響曲 プリテン: バレエ音楽(バゴダの王子)組曲 ブラームス: ピアノ協奏曲第1番	 ©Ayane Sato	 ©Sim Canetty-Clarke	
	【1回券】 S席 ¥9,000 A席 ¥7,500 B席 ¥6,500 C席 ¥5,500 P席 ¥5,000 Ys席 ¥2,000				
2025 6 June	【第771回】 6日(金) 7日(土)	指揮: ガボール・タカーチ=ナジ チェロ: ミクローシュ・ベレーニ ドヴォルジャーク: チェロ協奏曲 ブラームス: ハイドンの主題による変奏曲 モーツァルト: 交響曲第41番(ジュピター)	 ©Miguel Bueno	 ©Miguel Bueno	
	【1回券】 S席 ¥8,500 A席 ¥7,000 B席 ¥6,000 C席 ¥5,000 P席 ¥4,500 Ys席 ¥2,000				
2025 7 July	【第772回】 11日(金) 12日(土)	指揮: 広上 淳一 [フレンド・オブ・JPO(芸術顧問)] バス・クラリネット: フランス・ムソー 佐藤聰明: バス・クラリネット協奏曲 ホルスト: 組曲(惑星)	 ©Masaaki Tomitori	 ©keke keukelaar	
	【1回券】 S席 ¥8,500 A席 ¥7,000 B席 ¥6,000 C席 ¥5,000 P席 ¥4,500 Ys席 ¥2,000				

春季(全5回) 発売日 【春季】2024年11月27日(水)発売
S席 ¥29,000 A席 ¥23,000 B席 ¥20,000 C席 ¥18,000 P席 ¥12,700(全4回) Ys席 ¥9,000

【お問合わせ・お申し込み】日本フィル・サービスセンター
TEL:03-5378-5911 [平日10時-17時] 日本フィルeチケット♪ <https://eticket.japanphil.or.jp>



2024/2025シーズン
日本フィルハーモニー交響楽団
横浜定期演奏会

会場/横浜みなとみらいホール
土曜日/17:00開演
オーケストラ・ガイド/16:20~

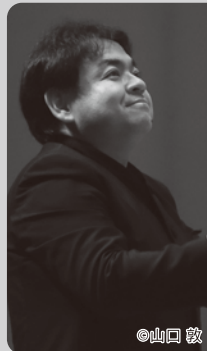
◆ 春季 ◆

2025 3 March	【第405回】 22日(土)	指揮: 小林 研一郎 [桂冠名誉指揮者] ヴァイオリン: 中野 りな チャイコフスキー: ヴァイオリン協奏曲 リムスキー=コルサコフ: 交響組曲(シェラザード)	 ©山本倫子	 ©kisekimichiko
	【1回券】 S席 ¥8,500 A席 ¥7,000 B席 ¥6,000 C席 ¥5,000 P席 ¥4,500 Ys席 ¥2,000			
2025 4 April	【第406回】 19日(土)	指揮: ピアノ: 横山 幸雄 ショパン: ポーランドの歌による幻想曲 ショパン: 演奏会用ロンド(クラコヴィアク) ショパン: ピアノ協奏曲第1番	 ©ZIGEN	
	【1回券】 S席 ¥8,500 A席 ¥7,000 B席 ¥6,000 C席 ¥5,000 P席 ¥4,500 Ys席 ¥2,000			
2025 5 May	【第407回】 31日(土)	指揮: ガボール・タカーチ=ナジ ピアノ: 三浦 謙司 シューベルト: 交響曲第7番(未完成) モーツァルト: ピアノ協奏曲第21番 コダーイ: 組曲(ハーリ・ヤーノシュ)	 ©Miguel Bueno	 ©Harald Hoffmann
	【1回券】 S席 ¥8,500 A席 ¥7,000 B席 ¥6,000 C席 ¥5,000 P席 ¥4,500 Ys席 ¥2,000			
2025 6 June	【第408回】 14日(土)	指揮: 小林 研一郎 [桂冠名誉指揮者] ヴァイオリン: 千葉 清加 [日本フィル・アシスタント・コンサートマスター] モーツァルト: ヴァイオリン協奏曲第3番 マーラー: 交響曲第1番(巨人)	 ©山本倫子	 ©山本倫子
	【1回券】 S席 ¥9,000 A席 ¥7,500 B席 ¥6,500 C席 ¥5,500 P席 ¥5,000 Ys席 ¥2,000			
2025 7 July	【第409回】 5日(土)	指揮: 原田 慶太楼 ピアノ: 阪田 知樹 ラフマニノフ: ヴォカリーズ ラフマニノフ: パガニーニの主題による狂詩曲 ラフマニノフ: 交響曲第2番	 ©Shin Yamagishi	 ©Ayustet
	【1回券】 S席 ¥8,500 A席 ¥7,000 B席 ¥6,000 C席 ¥5,000 P席 ¥4,500 Ys席 ¥2,000			

春季(全5回) 発売日 【春季】2024年11月27日(水)発売
S席 ¥29,000 A席 ¥23,000 B席 ¥20,000 C席 ¥18,000 P席 ¥15,800 Ys席 ¥9,000

Ys(25歳以下)…S席以外から選べます。

第九特別演奏会 2024



©山口 敏

指揮：下野 竜也

12/15 日 14:00
[サントリーホール] 残席僅少

12/21 土 17:00
[横浜みなとみらいホール]
【第403回横浜定期演奏会】

ソプラノ：富平 安希子 アルト：小泉 詠子
テノール：糸賀 修平 バリトン：宮本 益光
合唱：日本フィルハーモニー協会合唱団(12/15)
東京音楽大学(12/21)

ニコライ：
歌劇《ウィンザーの陽気な女房たち》序曲
ベートーヴェン：交響曲第9番《合唱》



©山本 倫子

指揮：小林 研一郎 [桂冠名誉指揮者]

12/22 日 14:00
[サントリーホール] 残席僅少

12/25 水 19:00
[ミュゼザ川崎
シンフォニーホール]

12/26 木 19:00
[昭和女子大学
人見記念講堂]

12/27 金 19:00
[東京オペラシティ
コンサートホール] 残席僅少

12/28 土 14:30
[横浜みなとみらいホール]
残席僅少

オルガン：石丸 由佳 (12/22, 25, 27, 28)
ヴァイオリン：木野 雅之 [ソロ・コンサートマスター] (12/26)
ソプラノ：小川 葉奈 (12/22, 25, 26)、市原 愛 (12/27, 28)
メゾソプラノ：山下 牧子
テノール：錦織 健 (12/22, 25, 26)、笛田 博昭 (12/27, 28)
バリトン：青山 貴
合唱：東京音楽大学 (12/22, 25)、武蔵野合唱団 (12/26)
日本フィルハーモニー協会合唱団 (12/27, 28)

【12/22, 25, 27, 28】
パイプオルガン独奏：石丸 由佳
ブラームス：
コラール前奏曲《わが心の切なる喜び》

J.S.バッハ：
クリスマスコラール《甘き喜びのうちに》
BWV608
J.S.バッハ：トッカータとフーガニ短調 BWV565

【12/26】
ヴァイオリン独奏：木野 雅之 [ソロ・コンサートマスター]
J.S.バッハ：シャコンヌ

ベートーヴェン：交響曲第9番《合唱》



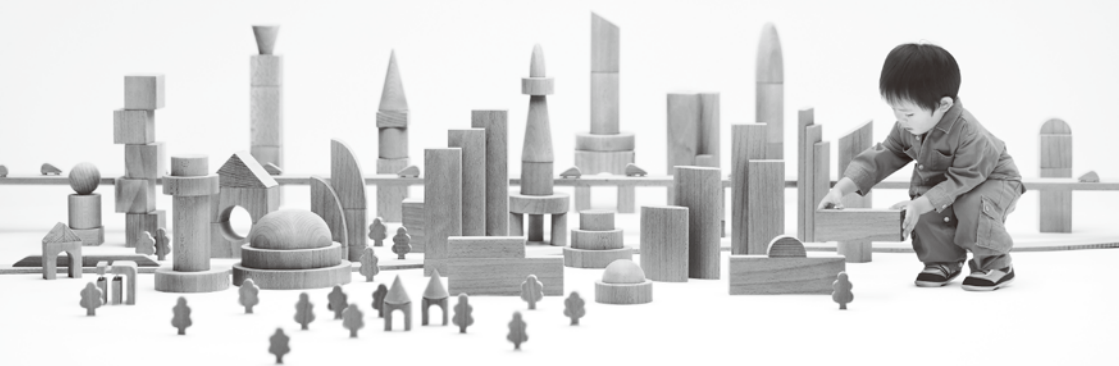
う
る
お
い
に
す
こ
や
か
に
ず
つ
と



お求めはお近くのスーパー、ドラッグストア等で。

自然派のロングセラー アロエエキス配合スキンケア
(保湿成分)
ウテナ モイスチャーは1983年生まれ いつもずっと あなたのそばに

想像を、チカラに。



人が想像できることは、必ず人が実現できる。
鹿島の都市づくりは、100年先を見つめています。

100年をつくる会社
in 鹿島

木を植え、
森を育てることも、
街づくりの
大切な一部なんです。

三井不動産グループは北海道で約5,000ヘクタールの森林を保有、管理しています。その大きさは東京ドーム約1,063個分。この森が吸収するCO2は年間、約21,315トンにもなるそうです。人の手で1本1本苗木を植え、下刈り、間伐などの手入れをして健康な森に育てる。そして、伐採適期を迎えた木材や間伐材を、ららぽーとや日本橋の街づくりに活用し、「植えるー育てるー使う」のサイクルを回し続けて、森を守っているんだって。街づくりには森や緑を生かすことが大切なんだな、と思いました。



三井のすずちゃん



◀三井のすずちゃんページはこちら

さあ、街から未来をかえよう

& 三井不動産グループ
MITSUI FUDOSAN GROUP

三井不動産グループ保有林 北海道 深川市湯内

ストーリーを変える、 ケミストリー。

新しいものは、化学反応から生まれる。
化学の力で、もっといい未来へ。

UBE Transform
Tomorrow
Today



最高級のアコースティックを誇る

杉並公会堂
Suginami Koukaidou



日本フィルは杉並公会堂を活動拠点とし、
様々な活動を通じて音楽文化を発信しています。



日本フィル杉並公会堂
シリーズ公演より



春休みオーケストラ探検より
楽器体験



公開リハーサル

〒167-0043 東京都杉並区上荻1-23-15
Tel: 03-3220-0401
<http://www.suginamikoukaidou.com/>
※運営会社：(株)京王設備サービス

日本フィルを支えてくださる皆様に、
心より御礼申し上げます。

日本フィルは多くの方々の支えを基に、年間150回を超える演奏会を中心とした多彩な活動を行っております。質の高い演奏を継続してお届けするため、また、音楽を通して「豊かな社会」の実現の一翼を担う活動をいっそう推進するために、幅広い皆様のお力によって経済的基盤を強化することを願っております。

演奏によって皆様とつながり、皆様とともに豊かな社会を実現する担い手となることを願い、「オーケストラ・コンサート」「エデュケーション・プログラム」「リージョナル・アクティビティ」という三つの柱で活動を行い、音楽を通して文化を発信しています。

私達は、日ごろの活動を通して、音楽とはネットワーク、コミュニケーションの力によって広がり、喜びがより深くなるものだと実感しております。日本フィルの楽団員一同は、音楽によって人と人が繋がる喜びをもっとも理解する音楽集団として、人の心の温かさを、演奏に乗せて届けます。

日本フィルの活動を維持・発展させるためには、自助努力もちろん大切です。引き続き経営面での努力を重ねます。

しかしいっぽう、文化の事業には継続性が大切です。こんにちの日本において、安定した活動を継続するためには皆様からいただくご寄付、ご支援が欠かせません。日本フィルは今後、様々なコミュニティの皆様とともに多彩な活動を行っていきたいと考えております。

社会のより一層の発展にとって、文化の成熟は欠くことができないものとなっております。日本フィルも、その一翼を担う存在として、皆様とともにその社会的役割をさらに充実させてまいりたいと考えております。どうぞ温かいご支援をお願い申し上げます。

日本フィルハーモニー交響楽団
理事長 平井 俊邦

■お振込みでのご寄付

①お名前 ②ご住所 ③TEL ④お振込額 を
メール donation@japanphil.or.jp まで
お知らせください。

【お振込先口座】

三菱UFJ銀行 高円寺支店(支店コード:155)
普通預金 0242402

公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団
※振込手数料はご負担くださいますようお願い申し上げます。

その他右ページも御覧ください

■オンライン寄付

日本フィルの公式ホームページから
クレジットカードによりご寄付いただけます。

右の二次元コードから
ご寄付のサイトを
ご覧いただけます。

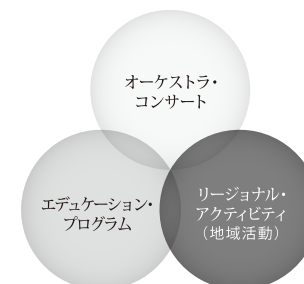


ご寄付をいただきました方には、
後日寄付金受領書等をお送りいたします。

感動の共有 日本フィルハーモニー交響楽団

文化の発信

日本フィルは、
質の高い音楽をお届けする《オーケストラ・コンサート》
音楽との出会いを広げる《エデュケーション・プログラム》
そして音楽の力で様々なコミュニティを活性化させる
《リージョナル・アクティビティ》という
三つの柱で活動を行い、
音楽を通して文化を発信しています。



今月から下記の方々よりご支援をいただくことになりました。(敬称略)

特別会員 共和建物管理株式会社 代表取締役 平 浩

日本フィルへのご寄付

税額控除または所得控除の対象となります。詳しくは左のページをご覧ください。

パトロネージュ【個人寄付会員】

プログラム誌へのご芳名掲載などの特典があります。税額控除または所得控除の対象となります。
年会費: 3万円 / 5万円 / 12万円 / 20万円 / 50万円 / 100万円

日本フィル・サポーターズクラブ

音楽に関心を持つ皆様に日本フィルの活動をご支援いただくシステムです。ご招待券2枚プレゼント、主催公演チケット優先受付・優待(1割引)など様々な特典があります。
年会費: 1万円

特別会員【法人寄付】

定期演奏会のご案内、プログラム誌へのご芳名の掲載などの特典があります。寄付金額を損金に算入することができます。

遺贈

遺言により財産をご寄付頂く方法です。税制上の優遇措置の対象となります。お申込みの方法など、提携銀行のご紹介など、詳しくは事務所までご相談ください。

お問い合わせ: 日本フィル事務所 TEL03-5378-6311 (10-18時、土日祝日休)

日本フィルハーモニー交響楽団 特別会員ご芳名

株式会社IDホールディングス
代表取締役社長 船越 真樹

株式会社アイレ 代表取締役社長 荒江 健

アイング株式会社 代表取締役会長 飯嶋 庸夫

赤坂維新號 代表取締役社長 鄭 東静

あすか製菓株式会社 代表取締役社長 山口 惣大

株式会社アトックス 代表取締役社長 矢口 敏和

株式会社アドバンス都市開発
代表取締役 古澤 孝

株式会社アダービジネスコンサルタント
代表取締役社長 池田 昭司

イーツソリューションズ株式会社
代表取締役社長 佐々木経世

株式会社泉商会 代表取締役 八方 健介

株式会社泉放送制作 代表取締役社長 日下部恵一

磯野不動産株式会社 代表取締役社長 磯野 計一

稲畑産業株式会社 代表取締役社長 稲畑勝太郎

株式会社インフォーマート 代表取締役社長 中島 健

株式会社内田洋行 代表取締役社長 大久保 昇

内野株式会社 代表取締役社長 内野 信行

宇部エクシモ株式会社 代表取締役社長 古賀 源二

株式会社AIT 代表取締役社長 大熊 克美

ABCシステム株式会社 代表取締役社長 兎玉 光宏

株式会社エイブル&パートナーズ
代表取締役会長兼社長 佐藤 茂

株式会社エヌエフホールディングス
代表取締役会長 高橋 常夫

NGB株式会社 代表取締役社長 宮崎 潔

株式会社エルイーテック 代表取締役社長 坂田 洋一

エレコム株式会社 代表取締役会長 葉田 順治

大隅ミート産業株式会社 代表取締役社長 小森 浩一

株式会社大場造園 代表取締役社長 大場 二郎

岡三証券株式会社
荻窪タウンセブン株式会社

小川香料株式会社 代表取締役社長 小川 裕

株式会社ONODERA GROUP
代表取締役会長兼社長 小野寺裕司

公益財団法人オリックス宮内財団
代表理事 宮内 義彦

株式会社カカコム 代表取締役社長 村上 敦浩

鹿島建設株式会社 代表取締役会長 押味 至一

鹿島建物総合管理株式会社
代表取締役社長 山本 和雄

鹿島道路株式会社 代表取締役社長 吉田 英信

株式会社カナック企画 代表取締役 金子高一郎

株式会社カナデン 代表取締役社長 本橋 伸幸

株式会社 歌舞伎座 代表取締役社長 安孫子 正

株式会社ガモウ 代表取締役 蒲生 茂

社会医療法人河北医療財団 理事長 河北 博文

川北電気工業株式会社 取締役社長 大津 正己

北野建設株式会社 代表取締役会長兼社長 北野 貴裕

キッコーマン株式会社
代表取締役社長CEO 中野祥三郎

キャノン株式会社
代表取締役会長 兼 社長 CEO 御手洗富士夫

キューピー株式会社
代表取締役 社長執行役員 高宮 満

共和建物管理株式会社 代表取締役 平 浩

株式会社協和日成 代表取締役社長 川野 茂

キリンホールディングス株式会社
代表取締役社長 磯崎 功典

株式会社きんでん 取締役社長 上坂 隆勇

株式会社九曜社 代表取締役社長 望月 耕次

グローブシップ株式会社 代表取締役社長 矢口 敏和

京王重機整備株式会社 代表取締役社長 寺田雄一郎

株式会社京王設備サービス 取締役社長 梁瀬 哲夫

京王電鉄株式会社
代表取締役社長社長執行役員 都村 智史

株式会社小泉 代表取締役社長 長坂 剛

株式会社興建社 代表取締役 水島 隆明

コーザイ株式会社 代表取締役 貝沼 信和

株式会社講談社 代表取締役社長 野間 省伸

株式会社コバヤシ 代表取締役 小林 達夫

コンパッソ税理士法人 代表社員 内川 清雄

株式会社コトブキ 代表取締役社長 深澤 幸郎

株式会社コンサートサービス 代表取締役 佐藤 修悦

佐藤製薬株式会社 代表取締役社長 佐藤 誠一

三機工業株式会社 特別顧問 梶浦 卓一

山九株式会社 代表取締役社長 中村 公大

サントリーホールディングス株式会社
代表取締役社長 新浪 剛史

三洋貿易株式会社 代表取締役社長 新谷 正伸

ジーエルサイエンス株式会社 取締役社長 長見 善博

ジェネロ株式会社 代表取締役 竹内 大志

株式会社慈恵実業 代表取締役社長 石塚 雄三

株式会社じほう 代表取締役会長 武田正一郎

清水建設株式会社 代表取締役社長 井上 和幸

株式会社集英社 代表取締役社長 廣野 眞一

株式会社シェルター 代表取締役会長 木村 一義

ショーボンドホールディングス株式会社
代表取締役社長 岸本 達也

株式会社ジャックス 代表取締役社長 村上 亮

株式会社ジンテック 代表取締役 柳 秀樹

杉山商事株式会社 代表取締役会長 杉山 健

住友パークライト株式会社 代表取締役社長 藤原 一彦

株式会社スプリックス 代表取締役社長 常石 博之

全国保証株式会社 代表取締役社長 青木 裕一

第一倉庫株式会社 会長 小泉 駿一

株式会社泰秀 代表取締役社長 野口 通子

大正製薬株式会社 取締役会長 上原 明

大同生命保険株式会社 代表取締役社長 北原 睦朗

大日本除虫菊株式会社 代表取締役社長 上山 直英

大和製罐株式会社 代表取締役社長 山口 裕久

高砂熱学工業株式会社
代表取締役社長COO 社長執行役員 小島 和人

千歳コーポレーション株式会社
取締役社長 永田 裕之

千代田化工建設株式会社 代表取締役社長 太田 光治

株式会社千代田テクノ 代表取締役会長 細田 敏和

塚本総業株式会社 代表取締役社長 塚本 素清

ダイヤモンドデパートメント株式会社
代表 ナガオカケンメイ

学校法人帝京大学 理事長 沖永 佳史

株式会社T&Aマネジメント 代表取締役 長田忠千代

THK株式会社 代表取締役会長 寺町 彰博

株式会社電通 代表取締役 社長執行役員 佐野 傑

東亜建設工業株式会社 代表取締役社長 早川 毅

株式会社東急コミュニティー 取締役社長 木村 昌平

東京海上日動火災保険株式会社
取締役社長 城田 宏明

株式会社東京交通会館 代表取締役社長 興野 敦郎

東京都杉並区 区長 岸本 聡子
 東京美装興業株式会社 代表取締役社長 八木 秀記
 東洋熱工業株式会社 代表取締役社長 谷口 昌伸
 戸田建設株式会社 代表取締役会長 今井 雅則
 学校法人東京音楽大学 理事長 丸山恵一郎
 株式会社永田音響設計 代表取締役社長 小口 恵司
 株式会社永谷園ホールディングス
 代表取締役会長 永谷栄一郎
 株式会社ナミキ 代表取締役会長 並木 洋一
 日鉄興和不動産株式会社 代表取締役社長 三輪 正浩
 株式会社ニフコ 代表取締役社長 柴尾 雅春
 日本精工株式会社
 取締役 代表執行役社長・CEO 市井 明俊
 日本製鉄株式会社 代表取締役社長 今井 正
 日本電子株式会社
 代表取締役社長 兼 CEO 大井 泉
 日本パーカラライジング株式会社
 株式会社ネイチャーズウェイ
 代表取締役社長 萩原 吉晃
 根本特殊化学株式会社 代表取締役社長 根本美恵子
 パイオニア株式会社
 代表取締役兼社長執行役員 矢原 史朗
 ハウス食品グループ本社株式会社
 代表取締役社長 浦上 博史
 株式会社博報堂 代表取締役社長 水島 正幸
 ハナマルキ株式会社 代表取締役社長 花岡周一郎
 阪和興業株式会社 代表取締役社長 中川 洋一
 東日本住宅株式会社 代表取締役 桃野 直樹
 株式会社美禰 代表取締役 堀 哲昭
 非破壊検査株式会社 代表取締役社長 山口多賀幸

ひびき・パース・アドバイザーズ
 代表取締役社長 清水 雄也
 富国生命保険相互会社 代表取締役社長 米山 好映
 富士テレコム株式会社 代表取締役社長 西田 孝一
 古河産業株式会社 代表取締役社長 伊藤 啓真
 合同会社ベルファーマシー 代表社員 前島 景子
 株式会社ポーラ・オルビスホールディングス
 ホッカンホールディングス株式会社
 代表取締役社長 池田 孝資
 株式会社ポニーキャニオン
 代表取締役社長 吉村 隆
 本田技研工業株式会社
 取締役 代表執行役社長 三部 敏宏
 株式会社牧野フライス製作所
 取締役社長 宮崎正太郎
 マネックスグループ株式会社
 代表執行役社長CEO 清明 祐子
 株式会社丸井グループ 代表取締役社長 青井 浩
 株式会社丸の内よろず 取締役社長 中村 正博
 丸美屋食品工業株式会社 代表取締役社長 阿部豊太郎
 株式会社三井住友銀行 頭取CEO 福留 朗裕
 三井倉庫ホールディングス株式会社
 代表取締役社長 古賀 博文
 三井不動産株式会社 代表取締役会長 菰田 正信
 株式会社三越伊勢丹ホールディングス
 特別顧問 石塚 邦雄
 三菱HCキャピタル株式会社
 代表取締役 社長執行役員 久井 大樹
 三菱オートリース株式会社
 代表取締役社長 中野 智

三菱ガス化学株式会社 代表取締役社長 藤井 政志
 三菱地所株式会社 執行役社長 中島 篤
 三菱自動車工業株式会社
 取締役代表執行役社長 兼 最高経営責任者 加藤 隆雄
 三菱重工業株式会社 取締役社長 泉澤 清次
 三菱倉庫株式会社 相談役 宮崎 毅
 株式会社三菱UFJ銀行 頭取 半沢 淳一
 三菱UFJ証券ホールディングス株式会社
 取締役社長 兼 グローバルCEO 小林 真
 武蔵商事株式会社 代表取締役 宇田川紀通
 明治安田生命保険相互会社
 取締役代表執行役社長 永島 英器
 株式会社明和住販流通センター
 代表取締役 塩見 紀昭
 メッドサポートシステムズ株式会社
 代表取締役 谷川ひとみ
 株式会社メディアグラフィックス
 代表取締役社長 我妻まどか
 株式会社メルコホールディングス
 代表取締役社長 牧 寛之
 森社会保険労務士事務所 所長 森 康之
 株式会社ヤクルト本社 相談役名誉会長 堀 澄也
 山崎製パン株式会社
 UBE株式会社 取締役会長 山本 謙
 ユウキフーズシステム株式会社
 代表取締役社長 田中 秀和
 横河電機株式会社
 米持建設株式会社 代表取締役 米持 大介
 リガク・ホールディングス株式会社
 代表取締役社長 川上 潤

株式会社リョーサン
 代表取締役社長執行役員 稲葉 和彦
 株式会社Rings 代表取締役 矢部 和広
 株式会社リンレイ 代表取締役社長 鈴木 信也
 ローム株式会社
 代表取締役社長 社長執行役員 松本 功
 匿名5名

(2024年11月1日現在・50音順・敬称略)

パトネージュご芳名

会田 雅美 東京都
 青山 やすし 東京都
 明田 樹次 東京都
 浅野 純和 埼玉県
 朝吹 英和 東京都
 厚田 理郎 東京都
 阿部 俊彰 神奈川県
 新井 康允 神奈川県
 荒木 秀隆 東京都
 荒時 康一郎 東京都
 有江 純子 神奈川県
 安西 祐一郎 東京都
 飯田 桂子 東京都
 飯田 百栄 東京都
 家近 茂 東京都
 家近 信子 東京都
 五十嵐 重雄 東京都
 池浦 慧博 東京都
 池田 隆光 東京都
 池野 光司 東京都
 池谷 光志 東京都
 伊佐山 建志 千葉県
 石澤 卓志 東京都
 石塚 邦雄 東京都
 石津 寿雄 神奈川県
 石橋 秀博 東京都
 伊藤 昌司 東京都
 伊藤 好彦 東京都
 井上 俊信 埼玉県
 井上 直人 東京都
 井上 浩良 東京都
 岩瀬 順子 神奈川県
 岩田 達明 神奈川県
 上野悦子 東京都
 植村 昭三 東京都
 宇賀神 裕子 神奈川県
 白井 潤彦 東京都
 内村 恒彦 神奈川県
 江口 麗子 東京都
 大上 二三雄 東京都
 大久保 昇 神奈川県
 大島 晶子 神奈川県
 大竹 広明 神奈川県
 太田 五郎 神奈川県
 太田 達男 千葉県
 大塚 宣夫 東京都
 大藤 裕康 埼玉県
 大森 京太 東京都

岡本 晋 東京都
 岡田 尚史 神奈川県
 岡田 雅子 東京都
 尾上 洋子 東京都
 小野 けい子 岩手県
 小野 寺健 岩手県
 小幡 孝一 東京都
 小原 尚道 東京都
 折田 昌子 東京都
 風間 沙織 神奈川県
 賀澤 裕三 福島県
 鹿島 英裕 東京都
 片貝 英重 東京都
 片山 英二 東京都
 片山 茂 千葉県
 桂 史子 東京都
 加藤 壹康 静岡県
 加藤 夫 東京都
 加藤 頼宣 東京都
 金子 修 埼玉県
 金子 清 千葉県
 金子 肇 千葉県
 貞夫 貞子 東京都
 香山 和子 神奈川県
 川合 孝一 千葉県
 河川 義雅 東京都
 畑野 治幸 神奈川県
 菅野 和美 東京都
 喜多 久江 埼玉県
 篤嗣 裕 埼玉県
 北村 盛弘 神奈川県
 木下 恵司 神奈川県
 草刈 隆郎 東京都
 久野 哲男 千葉県
 熊谷 朝子 東京都
 倉谷 宏樹 東京都
 栗原 知子 埼玉県
 畔柳 信雄 東京都
 甲賀 一宏 埼玉県
 胡口 靖夫 埼玉県
 小林 和夫 東京都
 小林 こずえ 東京都
 小林 裕美 東京都
 小林 容子 東京都
 駒見 俊彦 東京都
 五味 康昌 神奈川県
 酒井 伸 長野県

酒巻 英哲 東京都
 定藤 武男 神奈川県
 佐藤 寛之 東京都
 佐藤 正昭 東京都
 佐藤 正知 東京都
 佐藤 淑美 東京都
 座間 敏雄 神奈川県
 澤井 精一 東京都
 島田 英繁 神奈川県
 島田 幸雄 東京都
 清水 美知子 神奈川県
 下河辺 英一 千葉県
 生島 貴司 千葉県
 新庄 真帆 大阪府
 晋友会 合唱団 東京都
 菅 太郎 東京都
 杉本 功 東京都
 杉山 秀明 東京都
 杉山 浩二 東京都
 鈴木 公一 東京都
 住野 兼英 東京都
 尾石 糸子 東京都
 仙田 厚毅 千葉県
 宗 幸一郎 千葉県
 染野 郁徳 東京都
 空田 幸一郎 東京都
 高井 延幸 神奈川県
 高木 宏忠 東京都
 高須 幸雄 東京都
 高田 信喜 東京都
 高橋 哲郎 東京都
 武岡 哲男 東京都
 竹中 富知郎 東京都
 田中 稀一郎 東京都
 田仲 博幸 東京都
 田中 将介 神奈川県
 田辺 三基 東京都
 田村 浩章 東京都
 塚本 和夫 東京都
 辻 雅久 東京都
 蔭井 伸 東京都
 津田 義久 東京都
 常石 博之 東京都

東瀬 朗 新潟県
 時枝 直満 東京都
 徳田 陽一 東京都
 外山 雄三 東京都
 中尾 誠利 神奈川県
 ナガオカケンメイ 東京都
 中島 奈穂 東京都
 中島 美知子 東京都
 長瀬 雅則 東京都
 中園 和博 東京都
 仲田 喜義 東京都
 中西 祥子 東京都
 永野 琢夫 東京都
 中村 公一 東京都
 中村 禎良 東京都
 那須 雄治 東京都
 棗 年紀・綾 東京都
 新倉 啓介 東京都
 西澤 豊 東京都
 西谷 公男 東京都
 西村 醇子 神奈川県
 日本フィルハーモニー 東京都
 協会 所沢支部 埼玉県
 二村 英之 東京都
 布村 清美 東京都
 沼口 順子 東京都
 根本 直之 千葉県
 野谷 文昭 東京都
 箱崎 一彦 千葉県
 蓮見 正純 東京都
 濱田 尚人 千葉県
 原 俊男 静岡県
 原 博史 東京都
 針谷 好男 東京都
 日高 邦子 神奈川県
 平井 邦夫 神奈川県
 平田 正 神奈川県
 平林 直哉 東京都
 広瀬 勝真 大分県
 広瀬 晴子 神奈川県
 廣田 直人 東京都
 深沢 茂実 神奈川県
 深見 敏正 東京都
 福井 英次 東京都

積田 孝一 東京都
 一般社団法人 東京都
 東京フロイデ合唱団 東京都
 東瀬 朗 新潟県
 時枝 直満 東京都
 徳田 陽一 東京都
 外山 雄三 東京都
 中尾 誠利 神奈川県
 ナガオカケンメイ 東京都
 中島 奈穂 東京都
 中島 美知子 東京都
 長瀬 雅則 東京都
 中園 和博 東京都
 仲田 喜義 東京都
 中西 祥子 東京都
 永野 琢夫 東京都
 中村 公一 東京都
 中村 禎良 東京都
 那須 雄治 東京都
 棗 年紀・綾 東京都
 新倉 啓介 東京都
 西澤 豊 東京都
 西谷 公男 東京都
 西村 醇子 神奈川県
 日本フィルハーモニー 東京都
 協会 所沢支部 埼玉県
 二村 英之 東京都
 布村 清美 東京都
 沼口 順子 東京都
 根本 直之 千葉県
 野谷 文昭 東京都
 箱崎 一彦 千葉県
 蓮見 正純 東京都
 濱田 尚人 千葉県
 原 俊男 静岡県
 原 博史 東京都
 針谷 好男 東京都
 日高 邦子 神奈川県
 平井 邦夫 神奈川県
 平田 正 神奈川県
 平林 直哉 東京都
 広瀬 勝真 大分県
 広瀬 晴子 神奈川県
 廣田 直人 東京都
 深沢 茂実 神奈川県
 深見 敏正 東京都
 福井 英次 東京都

福田 昭夫 東京都
 藤井 裕一 東京都
 藤沢 薫 東京都
 藤原 由紀子 東京都
 星 桂太 東京都
 細谷 義徳 千葉県
 前田 耿史 神奈川県
 牧野 澄夫 東京都
 正木 信汎 東京都
 増井 俊之 神奈川県
 増田 文彦 神奈川県
 松尾 讓 東京都
 松田 美希 東京都
 松村 美千代 東京都
 真野 美子 神奈川県
 三木 繁光 東京都
 峯島 茂之 兵庫県
 宮本 裕二 埼玉県
 村上 純美 埼玉県
 村上 洋美 東京都
 村上 泰郎 東京都
 持田 泰 東京都
 元永 徹司 神奈川県
 森川 稔樹 神奈川県
 森川 智之 神奈川県
 森田 大輔 神奈川県
 森田 ハルヲ 東京都
 矢倉 敏和 千葉県
 矢倉 俊紀 東京都
 山上 典彦 東京都
 山口 幸子 東京都
 山口 仁栄 東京都
 山口 達之 長崎県
 山口 みどり 東京都
 山越 章弘 長野県
 山田 敏之 神奈川県
 山田 宏己 東京都
 山村 美絵 東京都
 山本 高稔 東京都
 山本 棟子 東京都
 山井 直次 東京都
 横川 健志 東京都
 吉江 美保 千葉県
 吉川 知世 東京都
 吉谷 恵美子 神奈川県
 吉谷 由美子 神奈川県

吉村 真幸 埼玉県
 若林 匡則 東京都
 渡辺 昭子 東京都
 渡邊 久雄 東京都
 渡邊 直志 東京都
 渡邊 裕志 山口県
 M.K. 匿名56名

(2024年10月15日現在)
 (50音順・敬称略)

2024/2025 春季シーズン 名曲コンサート カーチュン・ウォンセット券

お得!!

2024年12月5日(木) 10:00 発売

S席セット ¥11,000 A席セット ¥9,000

※セット券は各種会員の割引特典は併用できません。予めご了承ください。

第409回名曲コンサート

サントリーホール

2025年 3月1日(土) 14:00 開演

指揮:カーチュン・ウォン[首席指揮者]

ヴァイオリン:小林 美樹

伊福部昭:日本組曲

チャイコフスキー:ヴァイオリン協奏曲

ムソルグスキー(ラヴェル編曲):組曲《展覧会の絵》



©Ayane Sato

1回券料金 S ¥8,000 A ¥6,500 B ¥6,000 C ¥5,000 P ¥4,500
Gs (65歳以上) ¥5,000 Ys (25歳以下) ¥2,000

2024年
12月24日(火) 発売

第410回名曲コンサート

サントリーホール

2025年 5月25日(日) 14:00 開演

指揮:カーチュン・ウォン[首席指揮者]

ヴァイオリン:服部 百音

シベリウス:ヴァイオリン協奏曲 二短調 op.47

マーラー:交響曲第5番 嬰ハ短調



©Ayane Sato

1回券料金 S ¥8,000 A ¥6,500 B ¥6,000 C ¥5,000 P ¥4,500
Gs (65歳以上) ¥5,000 Ys (25歳以下) ¥2,000

2025年
2月14日(金) 発売

【お申込み】 日本フィル・サービスセンター TEL:03-5378-5911 (平日10時-17時)
日本フィルチケット♪ <https://eticket.japanphil.or.jp> (24時間購入可能)



Member's TVU CHANNEL CLASSICAL MUSIC

クラシカルミュージック



<https://members.tvuch.com>

Member's TVU CHANNELは、クラシック音楽のコンサートの臨場感をいつでもどこでもお楽しみいただけるインターネット・サイトです。コンサートホールからのライブ配信、さらにコンサートが終わったあともアーカイブ映像としていつでも視聴可能です。日本フィルの配信は1,000円で視聴可能期間は何度でも視聴いただけます(販売期間は特に記載のないものは6ヶ月です)。

まずはID登録! メールアドレスとパスワードのみで簡単!

5月18日 横浜定期演奏会 指揮:井上 道義 チェロ:佐藤 晴真 **終了間際!**
ショスタコーヴィチ:チェロ協奏曲第2番 ショスタコーヴィチ:交響曲第10番

7月6日 さいたま定期演奏会 指揮:鈴木 優人
ベートーヴェン:交響曲第7番

7月12日 東京定期演奏会 指揮:広上 淳一
シューベルト:交響曲第8番《ザ・グレート》

9月6日 東京定期演奏会 指揮:カーチュン・ウォン
ブルックナー:交響曲第9番

9月13日 さいたま定期演奏会 指揮:原田 慶太楼 ヴァイオリン:辻 彩奈
モーツァルト:ヴァイオリン協奏曲第4番

9月21日 横浜定期演奏会 指揮:カーチュン・ウォン ピアノ:ゲルハルト・オピッツ
ブラームス:ピアノ協奏曲第2番 チャイコフスキー:交響曲第4番

10月18日 東京定期演奏会 指揮:小林 研一郎 ピアノ:高木 竜馬
ラフマニノフ:ピアノ協奏曲第2番 ブラームス:交響曲第1番

10月27日 名曲コンサート
指揮:広上 淳一 ソプラノ:中村 恵理 メゾソプラノ:福原 寿美枝 テノール:宮里 直樹
バリトン:高橋 宏典 オルガン:長井 浩美 合唱:日本フィルハーモニー協会合唱団
合唱:日本フィルハーモニー協会合唱団
J.S.バッハ:主よ、人の望みの喜びよ ヴェルディ:レクイエム 他

11月2日 東京定期演奏会 指揮:オーボエ:フランソワ・ルルー
ラフ:シンフォニエッタ メンデルスゾーン(タルクマン編曲):「無言歌集」より
メンデルスゾーン:交響曲第3番《スコットランド》

◆ 出演者変更のお知らせ

2025年3月23日コバケン・ワールドVol.39に出演予定のピアニスト小林亜矢乃氏は、指先の治療中で回復にまだ時間を要するため、降板することとなりました。

小林亜矢乃氏の日も早いで回復を楽団員一同お祈り申し上げます。

なお、当日のソリストには田部京子氏(ピアノ)が出演いたします。指揮者・プログラムに変更はございません。

なお、この変更に伴うセット券のチケット代の払い戻しはございません。何卒ご了承くださいますようお願い申し上げます。

コバケン・ワールドVol.39 2024年11月26日(火) 10:00発売
2025年3月23日(日) 14:00開演 サントリーホール
指揮:小林 研一郎[桂冠名誉指揮者] ピアノ:田部 京子
モーツァルト:ピアノ協奏曲第20番 リムスキー=コルサコフ:交響組曲《セラザード》

◆ もうすぐ発売

2024/2025春季東京及び横浜定期会員券

11月27日(水)10時より発売いたします。演奏会詳細は、P16-17をご確認ください。

◆ テレビ番組レギュラー出演のお知らせ

日本フィルがBSに。指揮者が語るミニ番組!『Welcomeクラシック』BS朝日 毎週水曜日22:54~23:00(第3週、第4週は再放送)。ぜひご覧ください!

定期会員券ご寄付のお願い
お客様のご都合により、定期演奏会にご来場いただけなくなった時は、是非日本フィルにチケットをご寄付ください。有効に活用させていただきます。
10月の東京定期演奏会の定期会員券をお譲りいただきました。心より御礼申し上げます。(50音順・敬称略)前田 安理、匿名4名
ご寄付の方法
ご寄付いただける会員券の公演日・座席数・座席番号を日本フィル・サービスセンターにお電話かFAX、メールにてご連絡の上、会員券をご郵送ください。主催会場でも受け付けます。
※公演1週間前のご寄付に関しては、会員券のご郵送は不要です。※会員券のご郵送料はお客様にてご負担いただけます様協力をお願いします。※ご寄付いただいた定期会員のお客様には、ご寄付いただきました公演月のプログラム冊子を後日ご郵送致します。また、翌月または翌々月のプログラムにご芳名を掲載させていただきますので、掲載をご希望されないお客様はご連絡をお願い致します。
日本フィル・サービスセンター 〒166-0011 東京都杉並区梅里 1-6-1
TEL: 03-5378-5911(平日10時~17時) FAX: 03-5378-6161(24時間) E-mail: order-ticket@japanphil.or.jp



Table with conductor and artistic advisor information: 創立指揮者 渡邊 暁雄, 首席指揮者 カーチュン・ウォン, 桂冠名誉指揮者 小林 研一郎, 桂冠指揮者 兼 芸術顧問 アレクサンドル・ラザレフ, etc.

Main orchestra list table with columns for instrument groups (Solo Concertmaster, Violin, Viola, etc.) and names of musicians.

Staff list table including administrative roles (理事長, 副理事長, etc.), advisory roles (名誉顧問, etc.), and other personnel (団友).

チケットお申込・お問い合わせ

[日本フィル・サービスセンター]
TEL.03-5378-5911(平日10時~17時)

eチケット▶ <https://eticket.japanphil.or.jp>

公益財団法人 日本フィルハーモニー交響楽団

〒166-0011 東京都杉並区梅里1-6-1 TEL.03-5378-6311

<https://japanphil.or.jp>

公式 X(旧Twitter)
@Japanphil



公式アカウント



公式インスタグラム



「Welcome クラシック」

毎週水曜日 22:54~23:00 放送中!!

7月からリニューアル!

日本フィル公式YouTube

「2分でわかる!
大人のためのオーケストラ入門Plus+」

毎月10日・20日にお届け!

